

平成23年3月8日

第3回情報流出再発防止対策検討委員会議事要旨

1 日時・場所

日時：平成23年3月3日（木）1000～1200

場所：国土交通省（3号館）11階海上保安庁会議室

2 出席者

（委員：五十音順、敬称略）

赤松 幸夫	弁護士
有田 知徳	弁護士
五味 祐子	弁護士
田中 利幸	法政大学法学部 教授
林 紘一郎	情報セキュリティ大学院大学 学長 （座長）
舟橋 信	（財）未来工学研究所 研究参与

（官側）

鈴木 久泰	海上保安庁長官
城野 功	海上保安庁次長
牛島 清	海上保安庁警備救難監
内波 謙一	海上保安庁総務部長
向田 昌幸	海上保安庁警備救難部長
澤井 弘保	海上保安庁総務部参事官
西川 健	国土交通省総合政策局情報政策本部長

3 議 事

（1）概 要

イ 今回の委員会においては、海上保安庁の情報管理に関する具体的な改善策の方向性について、過去2回の委員会での討議を踏まえつつ自由討議を行い、

- 職員等の意識・理解の問題と改善策
- 規則・マニュアル等の問題と改善策
- 情報システム上の問題と改善策
- 組織管理上の問題と改善策

などの観点から、各委員の専門的知見に基づく意見・提言がなされた。

各委員からの主な意見・提言は次のとおり。

- 各職員に何故情報を流出させてはいけないかについて、本質的理解を徹底することが必要
- 情報管理が必要であるという意識を一時的ではなく持続させることが必要
- ルールを導入した際は、それが実践されているかのチェックをセット

で検討することが必要

- 故意の情報流出を困難とするシステム上の対策を検討することが必要
- 組織的な情報管理体制を整備し、その適切な運用により組織的チェックが行われることが必要
- 危機管理として職員の高い職務意識の確保に努めることが必要
- 定期的に情報セキュリティ監査を実施することが必要

- ロ 情報管理の見直しに係る緊急対策の実施状況に関し、事務局より、
- 情報セキュリティスキルアップガイドの周知徹底
 - 情報セキュリティセルフチェックシートによる自己点検
 - 情報システム運用上のセキュリティ向上策の実施
- の各項目の全職員に対する再徹底実施結果として、概ね遵守・徹底されている旨報告された。

ハ このほか、政府における情報保全に関する検討状況等について報告された。

(2) 今後の予定

次回委員会（3月末目途）においては、今回の委員会で各委員からいただいた意見・提言を踏まえ、委員会として中間報告を取りまとめるための審議を行う予定としている。